



江東エコリーダーの会は地元の環境・生物多様性に係わります

江東エコリーダー・ニュース 18号

水彩都市江東 安全・安心まちづくりは 人と人の交流から

発行 江東エコリーダーの会 江東区潮見1-29-7

E-mail: mail@koto.eco.to

「みどりのカーテンコンテスト授賞式 プランターの土をよみがえらせて緑のカーテンを育てよう」

日時： 2013年3月16日 所： えこっくる江東

運営： 江東エコリーダーの会

はじめに： 暑い夏を涼しく、さらに楽しませてくれた「みどりのカーテン」たち感謝し、今年の夏に備えて、お疲れ気味の土のリサイクル（再生）チャレンジ講座を開催しました。

1. みどりのカーテンコンテスト授賞式： 金、銀、銅、佳作
2. 土づくり講座 石井匡志（樹木医）

① 植物にとって理想的な土を考える

- i. 水の供給はどこから： 雨と人の水やりがポイント
- ii. 酸素はどこから： 新しい酸素は水と一緒に供給される。
- iii. 栄養はどこから： 栄養＝肥料、

自然界では動植物体の循環で供給される。植物の栽培では人為的に供給する。肥料は水に溶けて、根から供給される

iv. 理想的な土とは

保水性（水を蓄える）保肥性（肥料を蓄えられる）水はけ
保水性・保肥性と水はけとの相反する機能を両立させる団

団粒構造（隙間が多い）： 適度な隙間、表面張力により水を保持

多孔質（表面積が広い）： 表面積が広く、肥料（イオン状態）を保持

有機物（微生物の餌になる）： 水を吸収、微生物を活性化し、団粒化を促進

v. 古い土はどうなっているか、その対策は？

粒が崩れ、空隙が少なくなり単粒化＝フルイにかけ、細かい土（みじん）を除く
有機物が分解しつくされ、微生物が減少＝新しい有機物を加える

肥料の減少または偏り＝肥料を流して、新たに加える

病原菌や有害生物が繁殖（連作障害）＝滅菌（天日干しや熱消毒）、不純物除去

vi. 石灰資材はCaの供給とpHの補正が目的。Ca、Mg、Kのバランスが重要

vii. 連作障害（土壌中に特定の微生物や線虫が繁殖した状態）対策

病原体を取り除く、熱で殺菌する、太陽光で殺菌する、微生物を供給する。

作物の根はきれいに取り除く（根ごと土中で発酵させる農家もある）。

3. 土づくり体験講習： 山田政雄+江東エコリーダーの会



土づくり講座



土づくり体験講習

